

公表情報一覧

(実施主体名 富山県立氷見高等学校)
(公開 HP アドレス <http://www.himi-h.tym.ed.jp>)

1 研修機関情報

(1) 法人情報

- ① 名称 富山県立氷見高等学校
住所 〒935-8535 富山県氷見市幸町17番1号
② 代表者 校長 森田 慎一
研修事業担当者 生活福祉科主任 教諭 本間 恭子

(2) 研修機関情報

- ① 事業所名称 富山県立氷見高等学校
住所 〒935-8535 富山県氷見市幸町17番1号
② 理念 人間尊重を基本とした福祉マインドを培い、介護に関する知識や技術の修得をはかり、家庭や地域における介護のスペシャリストの育成を目指す
③ 実施要領 →＜1＞
④ 研修施設、設備 福祉実習室、調理室

2 研修事業情報

(1) 研修の概要

- ① 対象 富山県立氷見高等学校 生活福祉科生徒
③ 研修のスケジュール
期間 平成26年5月7日～平成27年2月4日
日程 →＜2＞
時間数 規定時間数 130 時間
実質時間数 130 時間
基礎的知識理解と生活支援技術の習得状況確認実技試験：5分
修了評価筆記試験：1時間 上記時間以外で実施
③ 定員 20名
④ 研修受講までの流れ
募集 平成26年5月6日
申し込み 生活福祉科生徒に対して募集を行う。
⑤ 費用 7,000円
⑥ 留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等 特になし

(2) 研修責任者 生活福祉科主任 教諭 本間 恭子

(3) 研修カリキュラム

- ① 科目別シラバス →＜3＞
② 科目別担当教官名 →＜2＞
③ 科目別特徴 →＜3＞

(4) 修了評価

- ① 修了評価の方法 「こころとからだのしくみと生活支援技術」の科目修了後に、介護に必要な基礎的知識の理解の確認と、生活支援技術の習得状況を確認する実技試験実施。全科目修了時に、筆記試験による修了評価を行い、実技・筆記ともに7割以上の成績を収めたものを修了とする。
② 修了評価者 研修責任者他研修指導者
③ 再履修等の基準 ・講座の欠席者には、時数を満たす補習を行う。
・筆記試験による修了認定に満たない者については、修了認定にいたるまで、補習及び修了評価筆記試験を実施する。

3 講師情報

- (1) 名前 →＜4＞
(2) 略歴、現職、資格 →＜4＞

4 実績情報

- (1) 過去の研修実施回数（年度ごと） 平成25年度 1回
(2) 過去の研修延べ参加人数（年度ごと） 平成25年度 15名 延べ15名

5 連絡先等

- (1) 申し込み・資料請求先 富山県立氷見高等学校 生活福祉科主任 本間 恭子
(2) 法人の苦情対応者名・役職・連絡先 同 上
(3) 事業所の苦情対応者名・役職・連絡先 同 上

養 成 研 修 の 概 要

項 目	内 容
1. 研修実施者の氏名及び住所	富山県立氷見高等学校 校長 森田 慎一 富山県氷見市幸町 1 7 番－ 1 号
2. 研 修 の 名 称	富山県立氷見高等学校介護職員初任者研修事業
3. 研 修 の 課 程・方 法	通学 ・ 通信
4. 実 施 場 所	講義及び演習 富山県立氷見高等学校
5. 受講者募集開始予定日	平成 2 6 年 5 月 6 日
6. 研修開始・修了予定年月日	平成 2 6 年 5 月 7 日～ 平成 2 7 年 2 月 4 日
7. 受 講 対 象 者	氷見高等学校 生活福祉科 2 学年生徒（定員 2 0 名）
8. 受 講 料	7, 0 0 0 円
9. 使 用 テ キ ス ト 等	介護職員初任者研修課程テキスト 日本医療規格発行
10. 実習に利用する施設の名称、 所在地及び設置者氏名	特別養護老人ホーム ほのぼの苑 氷見市加納 4 9 5 番地 1 施設長 木 原 誠 三 特別養護老人ホーム はまなす苑氷見 氷見市島尾 7 9 1 理事長 中 村 國 雄 特別養護老人ホーム つまま園 氷見市阿尾 4 1 0 番地 施設長 中 田 拓
11. 研修修了の認定方法	「こころとからだのしくみと生活支援技術」の科目修了後に、 介護に必要な基礎的知識の理解の確認と、生活支援技術の習得 状況を確認する実技試験を行う。全科目の修了時に、筆記試験 による修了評価（1 時間）を行い、実技・筆記ともに 7 割以上 の成績を収めたものを修了とする。修了と認められた者に、修 了証明書及び修了証明書（携帯用）を交付する。

2. 研修日程

別紙 3-4

日 時	場 所	科目(細目)		講師職氏名	備考
5月7日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室	1 職務の理解	(1)多様なサービスの理解	福祉教員 山端 京子	
5月13日 13:00～15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	福祉教員 本間 恭子	
5月13日 15:10～16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
5月14日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
5月14日 14:10～15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室	2 介護における 尊厳の保持・ 自立支援	(1)人権と尊厳を支える介護	福祉教員 山端 京子	
5月21日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
5月28日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
6月4日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)自立に向けた介護	福祉教員 山端 京子	
6月18日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
6月25日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
7月9日 8:40～9:40 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室	3 介護の基本	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	福祉教員 山端 京子	
7月9日 9:45～10:45 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)介護職の職業倫理	福祉教員 山端 京子	
7月16日 8:40～9:40 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	福祉教員 山端 京子	
7月16日 9:45～10:45 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
7月23日 8:40～10:50 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(4)介護職の安全	福祉教員 山端 京子	
9月3日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室	4 介護・福祉サ- ビスの理解と口 医療の連携	(1)介護保険制度	福祉教員 山端 京子	
9月10日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)医療との連携とリハビリテーション	福祉教員 山端 京子	
9月17日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
9月24日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
9月24日 14:10～15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室	5 介護における コミュニケーション 技術	(1)介護におけるコミュニケーション	福祉教員 山端 京子	
10月1日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)介護におけるチームのコミュニケーション	福祉教員 山端 京子	
10月8日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
10月22日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
10月22日 14:10～15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室	6 老化の理解	(1)老化に伴うこととからだの変化と日常	福祉教員 山端 京子	
11月5日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
11月12日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
11月19日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)高齢者と健康	福祉教員 山端 京子	
7月8日 14:00～16:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室	7 認知症の理解	(1)認知症を取り巻く状況	短期大学講師	
7月15日 14:00～16:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)医学的側面から見た認知症の基礎と 健康管理	看護学修士 看護師	
7月22日 14:00～16:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(3)認知症に伴うこととからだの変化と 日常生活	下田 裕子	
			(4)家族への支援		

日 時	場 所	科目(細目)		講師職氏名	備考
7月8日 8:45~9:45 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校	8 障害の理解	(1)障害の基本的理解	短期大学教授 看護学修士	
7月8日 9:55~11:25 実質研修時間数 1.5時間	福祉実習室		(2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	看護師 炭谷 靖子	
7月8日 11:35~12:05 実質研修時間数 0.5時間			(3)家族の心理、かかわり支援の理解		
7月15日 8:40~9:40 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室	9 こころとからだのしくみと生活支援技術	I 基本知識の学習 (1)介護の基本的な考え方	福祉教員 山端 京子	
7月15日 9:45~11:45 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	福祉教員 本間 恭子	
7月22日 8:40~9:40 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
7月22日 9:45~11:45 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解	福祉教員 本間 恭子	
9月30日 13:00~15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子	
9月30日 15:10~16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
11月4日 13:00~15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子	
11月4日 15:10~16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		II 生活支援技術の学習 (4)生活と家事	福祉教員 山端 京子	
11月11日 13:00~15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
5月27日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(5)快適な居住環境整備と介護	看護師 吉田 裕子	
6月3日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	看護師 角 律子	
6月10日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室			看護師 船場 直美	
6月17日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	看護師 魚谷 弥生	
6月24日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室			看護師 吉滝 紀子	
9月2日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室			看護師 岸田 直美	
9月9日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	看護師 遠藤 桂子	
11月11日 15:10~16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子	
11月18日 13:00~15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子	
11月18日 15:10~16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
11月19日 14:10~15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
9月16日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(9)入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	看護師 田中 恵里子	
11月25日 13:00~15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子	
11月25日 15:10~16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
11月26日 13:00~14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
10月7日 13:00~16:10 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	看護師 前田 敏子	
11月26日 14:10~15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
12月9日 13:00~14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子	
12月9日 14:10~16:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子	

日 時	場 所	科目(細目)	講師職氏名	備考
12月10日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室	9 こころとからだ のしくみと生活 支援技術	(11)睡眠に関したところとからだのしくみと 自立に向けた介護	福祉教員 山端 京子
12月16日 13:00～15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
10月21日 13:00～16:00 実質研修時間数 3時間	氷見高等学校 福祉実習室		(12)死にゆく人に関したところとからだのしくみ と終末期介護	看護師 大谷 祐子
12月16日 15:10～16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子
12月17日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
12月17日 14:10～15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		Ⅲ 生活支援技術演習 (13)介護過程の基礎的理解	福祉教員 山端 京子
1月13日 13:00～15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 本間 恭子
1月13日 15:10～16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
1月14日 13:00～15:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
1月20日 13:00～15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室		(14)総合生活支援技術演習	福祉教員 本間 恭子
1月20日 15:10～16:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
1月21日 13:00～15:00 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
1月27日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
1月27日 14:10～16:10 実質研修時間数 2時間	氷見高等学校 福祉実習室			福祉教員 山端 京子
1月28日 13:00～14:00 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室	10 振り返り	(1)振り返り	福祉教員 本間 恭子
1月28日 14:10～15:10 実質研修時間数 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		(2)就業への備えと研修修了後における 継続的な研修	福祉教員 山端 京子
2月3日 13:00～16:00 修了試験時間 一人当たり5分	氷見高等学校 福祉実習室		○修了評価 実技試験	福祉教員 本間 恭子 山端 京子
2月4日 13:00～13:50 修了試験時間 一人当たり5分	氷見高等学校 福祉実習室			
2月4日 14:00～15:00 修了試験時間 1時間	氷見高等学校 福祉実習室		○修了評価 筆記試験	福祉教員 山端 京子

＜施設実習＞

日 時	場 所	実施内容	講師職氏名	備考
10月27日～ 10月30日	特別養護老人ホーム ほのぼの苑 はまなす苑 氷見 つまま園	1. 職務の理解 (介護職の仕事内容や働く現場の理解) その他 (介護におけるコミュニケーション技術)	施設職員 福祉教員 本間 恭子 山端 京子	

研修カリキュラム

1. カリキュラム

別紙 3-1

科目(細目)	具体的内容
1 職務の理解	
(1) 多様なサービスの理解 【2時間】	① 介護保険サービス(居宅、施設) ② 介護保険外サービス
(2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解 【4時間】	① 居宅、施設の多様な働く現場におけるそれぞれの仕事内容 ② 居宅、施設の実際のサービス提供現場の具体的なイメージ ③ ケアプランの位置づけに始まりサービスの提供に至るまでの一連の業務の流れとチームアプローチ・他職種、介護保険外サービスを含めた地域の社会資源との連携
2 介護における尊厳の保持・自立支援	
(1) 人権と尊厳を支える介護 【5時間】	① 人権と尊厳の保持 ○ 個人としての尊重、○ アドボカシー、○ エンパワメントの視点、○ 「役割」の実感、○ 尊厳のある暮らし、○ 利用者のプライバシーの保護 ② 介護分野におけるICF ③ QOLの考え方 ④ ノーマライゼーションの考え方 ⑤ 虐待防止・身体拘束禁止 ○ 高齢者虐待防止法、○ 高齢者の養護者支援 ⑥ 個人の権利を守る制度の概要 ○ 個人情報保護法、○ 成年後見制度、○ 日常生活自立支援事業
(2) 自立に向けた介護 【4時間】	① 自立支援 ○ 自立・自律支援、○ 残存能力の活用、○ 動機と欲求、○ 意欲を高める支援、○ 個別性の尊重と個別ケア、○ 重度化防止 ② 介護予防の考え方
3 介護の基本	
(1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携 【2時間】	① 介護環境の特徴の理解 ○ 訪問介護と施設介護サービスの違い、○ 地域包括ケアの方向性 ② 介護の専門性 ○ 重度化防止・遅延化の視点、○ 利用者主体の支援姿勢、○ 自立した生活を支えるための援助、○ 根拠のある介護、○ チームケアの重要性、○ 事業所内のチーム、○ 多職種から成るチーム ③ 介護に関わる職種 ○ 異なる専門性を持つ多職種の理解、○ 介護支援専門員、○ サービス提供責任者、○ 看護師等とチームとなり利用者を支える意味、○ 互いの専門能力を活用した効果的なサービスの提供、○ チームケアにおける役割分担
(2) 介護職の職業倫理 【1時間】	① 専門職の倫理の意義 ② 介護の倫理 ③ 介護職としての社会的責任 ④ プライバシーの保護・尊重
(3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント 【2時間】	① 介護における安全の確保 ○ 事故に結びつく要因を探り対応していく技術、○ リスクとハザード ② 事故予防、安全対策 ○ リスクマネジメント、○ 分析の手法と視点、○ 事故に至った経緯の報告(家族への報告、市町村への報告等)、○ 情報の共有 ③ 感染対策 ○ 感染の原因と経路(感染源の排除、感染経路の遮断)、○ 「感染」に対する正しい知識
(4) 介護職の安全 【1時間】	① 介護職の心身の健康管理 ○ 介護の質に影響する介護職の健康管理、○ ストレスマネジメント、○ 腰痛の予防に関する知識、○ 手洗い・うがいの励行、○ 手洗いの基本、○ 感染症対策
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	
(1) 介護保険制度 【4時間】	① 介護保険制度創設の背景及び目的、動向 ○ ケアマネジメント、○ 予防重視型システムへの転換、○ 地域包括支援センターの設置、○ 地域包括ケアシステムの推進 ② 仕組みの基礎的理解 ○ 保険制度としての基本的仕組み、○ 介護給付と種類、○ 予防給付、○ 要介護認定の手順 ③ 制度を支える財源、組織・団体の機能と役割 ○ 財政負担、○ 指定介護サービス事業者の指定
(2) 医療との連携とリハビリテーション 【2時間】	○ 医行為と介護、○ 訪問看護、○ 施設における看護と介護の役割・連携、○ リハビリテーションの理念
(3) 障害者自立支援制度およびその他制度 【3時間】	① 障害者福祉制度の理念 ○ 障害の概念、○ ICF ② 障害者自立支援制度の仕組みの基礎的理解 ○ 介護給付・訓練等給付の申請から支給決定まで ③ 個人の権利を守る制度の概要 ○ 個人情報保護法、○ 成年後見制度、○ 日常生活自立支援事業
5 介護におけるコミュニケーション技術	
(1) 介護におけるコミュニケーション 【3時間】	① 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割 ○ 相手のコミュニケーション能力に対する理解や配慮、○ 傾聴、○ 共感の応答 ② コミュニケーションの技法、道具を用いたコミュニケーション ○ 言語的コミュニケーションの特徴、○ 非言語コミュニケーションの特徴 ③ 利用者・家族とのコミュニケーションの実践 ○ 利用者の思いの把握や感情の共感、○ 利用者の意欲低下の要因の考察、○ 家族の心理的理解、○ 家族へのいたわりと励まし、○ 信頼関係の形成、○ 自己覚知、○ アセスメントの手法とニーズとデマンドの違い ④ 利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実践 ○ 視力・聴力の障害に応じたコミュニケーション技術、○ 失語症や構音障害に応じたコミュニケーション技術、○ 認知症に応じたコミュニケーション技術

科目(細目)	具体的内容
5 介護におけるコミュニケーション技術	
(2) 介護におけるチームのコミュニケーション 【3時間】	① 記録における情報の共有化 ○ 介護における記録の意義・目的、利用者の状態を踏まえた観察と記録、○ 5W1Hを用いての適切な正しい記録、○ 介護に関する記録の種類、○ 個別援助計画書(訪問・通所・入所・福祉用具貸与等)、○ ヒヤリハット報告書 ② 報告・連絡・相談の留意点 ③ コミュニケーションを促す環境 ○ 情報共有の場、○ 会議の設定、○ 役割の認識の場(利用者とは頻回に接触する介護者に求められる観察眼)、○ ケアカンファレンスの重要性
6 老化の理解	
(1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常 【3時間】	① 老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 ○ 防衛反応(反射)の変化、○ 喪失体験 ② 老化に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響 ○ 身体的機能の変化と日常生活への影響、○ 咀嚼機能の低下、○ 筋・骨・関節の変化、○ 体温維持機能の変化、○ 精神的機能の変化と日常生活への影響
(2) 高齢者と健康 【3時間】	① 高齢者の疾病と生活上の留意点 ○ 骨折、○ 筋力の低下と動き・姿勢の変化、○ 関節痛 ② 高齢者に多い病気とその日常生活の留意点 ○ 循環器障害(脳梗塞・脳出血・虚血性疾患)及びその危険因子と対策、○ 老年期うつ病症状やうつ病性仮性認知症、○ 誤嚥性肺炎、○ 病状の小さな変化に気付く視点、○ 感染症と高齢者
7 認知症の理解	
(1) 認知症を取り巻く状況 【0. 5時間】	① 認知症ケアの理念と視点 ② パーソンセンタードケア
(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 【2. 5時間】	① 認知症の定義と概念 ○ もの忘れとの違い ② 認知症の原因疾患とその病態、特徴 ○ せん妄の症状 ③ 原因疾患別ケアのポイント ④ 健康管理 ○ 脱水、便秘、低栄養・低運動の防止、○ 口腔ケア、○ 薬物療法、○ 認知症に使用される薬
(3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 【2. 5時間】	① 認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴 ○ 中核症状、○ BPSD、○ 不適切なケア、○ 生活環境の改善 ② 認知症の利用者への対応 ○ 心理的共感、○ 尊厳の重視、○ 傾聴及び相手の世界の理解、○ 適切なコミュニケーション、○ 進行や状況にあわせたケア
(4) 家族への支援 【0. 5時間】	① 受容過程での援助 ② 介護負担の軽減(レスパイトケア)
8 障害の理解	
(1) 障害の基礎的理解 【1時間】	① 障害の概念とICF ○ ICFの分類と医学的分類、○ ICFの考え方 ② 障害者福祉の基本理念とノーマライゼーション
(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かわり支援等の基礎的知識 【1. 5時間】	① 身体障害 ○ 視覚障害、○ 聴覚・平衡障害、○ 音声・言語・咀嚼障害、○ 肢体不自由、○ 内部障害 ② 知的障害 ③ 精神障害 ○ 統合失調症・気分(感情障害)・依存症などの精神疾患、○ 高次脳機能障害、○ 広汎性発達障害・学習障害・注意欠陥多動性障害などの発達障害 ④ その他の心身の機能障害
(3) 家族の心理・かわり支援の理解 【0. 5時間】	① 家族への支援 ○ 障害の理解・受容支援、○ 介護負担の軽減
9 こころとからだのしくみと生活支援技術	
< I 基本知識の学習・・・11時間 >	
(1) 介護の基本的な考え方 【1時間】	① 理論に基づく介護 ② 法的根拠に基づく介護
(2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 【3時間】	① 学習と記憶・感情と意欲の基礎知識 ② 自己概念と生きがい ③ 老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因 ④ こころの持ち方が行動に与える影響 ⑤ からだの状態がこころに与える影響
(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 【7時間】	① 人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 ② 骨・関節・筋に関する基礎知識、ボディメカニクスの活用 ③ 中枢神経系と体性神経に関する基礎知識 ④ 自律神経と内部器官に関する基礎知識 ⑤ こころとからだを一体的に捉える視点 ⑥ 利用者の様子の普段との違いに気づく視点

科目(細目)	具体的内容
<Ⅱ 生活支援技術の学習・・・52時間>	
(4) 生活と家事 【3時間】	① 家事と生活の理解 ○ 生活歴・多様な生活習慣や価値観の理解 ② 家事援助に関する基礎的知識と生活支援 ○ 自立支援・予防的な対応の視点、○ 主体性や能動性を引き出す視点
(5) 快適な居住環境整備と介護 【3時間】	① 快適な居住環境に関する基礎知識 ○ 家庭内に多い事故、○ バリアフリー ② 高齢者・障害者特有の居住環境整備と福祉用具に関する留意点と支援方法 ○ 住宅改修、○ 福祉用具貸与
(6) 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 【6時間】	① 整容に関する基礎知識と支援技術 ○ 身体状況に合わせた衣服の選択・着脱、○ 身じたく、○ 整容行動、○ 洗面の意義・効果
(7) 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 【9時間】	① 移動・移乗に関する基礎知識 ② さまざまな移動・移乗に関する用具とその活用方法 ○ 車いす・歩行器・つえ等の活用 ③ 利用者・介助者にとって負担の少ない移動・移乗の支援方法(阻害するところとからだの要因の理解と支援方法)、○ 利用者と介助者の双方が安全で安楽な方法、○ 利用者の自然な動きの活用、○ 残存能力の活用・自立支援、○ 重心・重力の働きの理解、○ ボディメカニクスの基本原理、○ 体位変換及び褥瘡予防、○ 移乗介助の具体的な方法(車いすへの移乗、ベッドと車いす間の移乗、車いすと洋式トイレ間の移乗) ④ 社会参加の留意点と支援
(8) 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 【8時間】	① 食事に関する基礎知識 ○ 食事をする意味、食事のケアに対する介護者の意識、○ 低栄養・脱水の弊害、○ 食事と姿勢、○ 咀嚼・嚥下のメカニズム、○ 空腹感と満足感、○ 食事の好み ② 食事環境の整備・食事に関連した用具・食器の活用方法と食事形態とからだのしくみ ③ 楽しい食事を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 ④ 食事に関する社会参加の留意点と支援 ⑤ 口腔ケア ⑥ 誤嚥性肺炎の予防
(9) 入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 【7時間】	① 入浴、清潔保持に関連した基礎知識 ○ 羞恥心や遠慮への配慮、○ 体調の確認 ② さまざまな用具の活用方法 ③ 楽しい入浴を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 ④ 清拭(全身清拭・部分清拭) ⑤ 目・鼻腔・耳・爪の清潔 ⑥ 陰部洗浄 ⑦ 足浴・手浴・洗髪
(10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 【7時間】	① 排泄に関連する基礎知識 ○ 排泄とは(身体面・心理面・社会的な意味)、○ プライドや羞恥心・プライバシーの確保 ② さまざまな排泄環境整備と用具の活用方法 ○ 一般のトイレ、○ ポータブルトイレ、○ おむつ ③ 爽快な排泄を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 ○ 排泄障害が日常生活に及ぼす影響、○ 排泄介助の留意点、○ 便秘予防(水分摂取・食物繊維摂取等の食事内容の工夫、腹部マッサージ)
(11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 【4時間】	① 睡眠に関する基礎知識 ② さまざまな睡眠環境と用具の活用方法 ○ 環境整備(室温・湿度・光・騒音等) ③ 快い睡眠を阻害するところとからだの要因の理解と支援方法 ○ 安眠のための介護の工夫、○ 安楽な姿勢、○ 褥瘡予防
(12) 死にゆく人に関したところとからだのしくみと終末期介護 【5時間】	① 終末期に関する基礎知識とところとからだのしくみ ○ 終末期ケアとは(介護従事者の基本的態度等)、○ 高齢者の死に至る過程(老衰による自然死等)、○ 臨終が近づいたときの兆候と介護、○ 多職種間の情報共有の必要性
<Ⅲ 生活支援技術演習・・・12時間>	
(13) 介護過程の基礎的理解 【6時間】	① 介護過程の目的・意義・展開 ② 介護過程とチームアプローチ
(14) 総合生活支援技術演習 【6時間】	① 事例による演習 ○ 2事例(要支援2程度、認知症、片麻痺、座位保持不可等の事例) ② ①に関する介護技術の相互評価
10 振り返り	
(1) 振り返り 【3時間】	① 研修を通して学んだこと ② 今後継続して学ぶべきこと ③ 根拠に基づく介護 ○ 利用者の状態に応じた介護と介護過程、○ 身体・心理・社会面を総合的に理解した上での介護、○ チームアプローチの重要性
(2) 就業への備えと研修終了後における継続的な研修 【1時間】	① 継続的な学習の必要性 ○ 研修終了後における継続的な研修について、具体的にイメージできるような事業所などでの事例を紹介
修了評価	
実技試験 一人当たり制限時間 【5分】	介護に必要な基礎的知識の理解、利用者の自立に向けた生活支援技術の習得度を評価する
筆記試験 【1時間】	「介護職員初任者研修における目標・評価の指針」中の「修了時の評価ポイント」に沿い、基礎的な項目について、列挙・概説・説明ができるかを評価する

講 師 情 報

フリガナ (1)氏 名	ヤマ ハナ キョウ コ 山 端 京 子
(2) 略歴・現職・資格	平成24年 富山県立氷見高等学校 教諭 昭和57年 高等学校教諭1種免許 (家庭) 平成15年 高等学校教諭1種免許 (福祉) ホームヘルパー講座2級課程 修了
フリガナ (1)氏 名	ホン マ キョウ コ 本 間 恭 子
(2) 略歴・現職・資格	平成22年 富山県立氷見高等学校 教諭 昭和55年 高等学校教諭1種免許状 (家庭) 平成13年 高等学校教諭1種免許状 (福祉)
フリガナ (1)氏 名	シタ タ ユ コ 下 田 裕 子
(2) 略歴・現職・資格	平成20年 富山福祉短期大学看護学科 講師 昭和60年 看護師免許 平成18年 看護学修士
フリガナ (1)氏 名	スミ タニ ヤス コ 炭 谷 靖 子
(2) 略歴・現職・資格	平成11年 高岡市医師会訪問看護ステーション管理者 平成14年 富山医科薬科大学 富山大学勤務 助教授・教授 平成20年 富山福祉短期大学 看護学科教授 看護学科長 昭和51年 看護師免許 保健師免許 助産師免許 平成11年 看護学修士
フリガナ (1)氏 名	ヨシ タ ユ コ 吉 田 裕 子
(2) 略歴・現職・資格	平成7年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成20年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 看護師 平成2年 看護師免許
フリガナ (1)氏 名	カト リツ コ 角 律 子
(2) 略歴・現職・資格	平成20年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 看護師 平成1年 看護師免許
フリガナ (1)氏 名	フナ バ フナ ミ 船 場 直 美
(2) 略歴・現職・資格	平成5年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成20年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成5年 看護師免許

フリガナ (1) 氏 名	財 谷 ヤ ヨ イ 魚 谷 弥 生
(2) 略歴・現職・資格	平成 6 年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成 6 年 看護師免許
フリガナ (1) 氏 名	吉 滝 リ コ 吉 滝 紀 子
(2) 略歴・現職・資格	平成 8 年 厚生連高岡病院 勤務 平成 15 年 氷見市民病院 勤務 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成 8 年 看護師免許 平成 25 年 BLSインストラクター取得
フリガナ (1) 氏 名	岸 田 直 ミ 岸 田 直 美
(2) 略歴・現職・資格	平成 元年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成 元年 看護師免許
フリガナ (1) 氏 名	遠 藤 ケイ コ 遠 藤 桂 子
(2) 略歴・現職・資格	平成 5 年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成 5 年 看護師免許
フリガナ (1) 氏 名	田 中 エ リ コ 田 中 恵 里 子
(2) 略歴・現職・資格	平成 15 年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成 11 年 看護師免許
フリガナ (1) 氏 名	前 田 トシ コ 前 田 敏 子
(2) 略歴・現職・資格	平成 11 年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 平成 8 年 看護師免許
フリガナ (1) 氏 名	材 谷 ユ コ 大 谷 祐 子
(2) 略歴・現職・資格	昭和 60 年 氷見市民病院 勤務 看護師 平成 20 年 金沢医科大学氷見市民病院 勤務 昭和 60 年 看護師免許